

第5回 運営推進会議 議事録

平成 30 年 9 月 21 日

事業所名	デイサービスセンター「笑くぼ」		
開催日時	平成 30 年 9 月 20 日 (木) 14 時 30 分 ~ 15 時 30 分		
開催場所	デイサービスセンター「笑くぼ」フロア隣接の部屋		
参加者	利用者	1 名	(知見を有する者 急用のため欠席)
	利用者家族	1 名	地域包括支援センター 1 名
	地域住民の代表	1 名	事業所職員 3 名
議題	1 運営状況 2 ヒヤリハット・事故報告 3 前回の課題 4 運営委員からの質問 5 運営委員からの評価 6 今後の課題		

会 議 録

1 運営状況

○ 利用状況

利用定員17名のところ、一日平均利用人数13.4名。利用者人数31名(男性7名、女性24名)。

事業対象者:1名、要支援:0名、要支援2:2名。

要介護1:8名、要介護2:10名、要介護3:6名、要介護4:4名、要介護5:1名。

※要介護5の方は現在ショート利用で、ほぼ利用していない。

○ 月行事

4月:桜の花見(小瀬スポーツ公園)

5月:端午の節句(カーリングゲーム)、バラの花見

6月:外出レク(風土記の丘)、感謝祭(ラーメン祭)

7月:七夕会(歌の会、オカリナ&キーボード)

8月:納涼会(射的ゲーム・かき氷)

9月:敬老会(津軽三味線、日本舞踊)、粗品プレゼント

月1回:外出レク(7、8月は酷暑のため休止、お寿司などを購入してデイで食事)、おやつ作りレク

・七夕会、敬老会の催し物は、ボランティアにお願いした。

・行事以外でも毎月オカリナやキーボード演奏のボランティアに来て頂き、歌の会を実施。

○ 月行事以外の活動

・認知症サポート事業所として山梨県に登録

・甲府開府500年記念ステッカーを送迎車に貼付

・グットケアー便り発行(9月下旬に山日折込チラシ)・実習生2名受入れ(初任者研修の施設実習)

・自家菜園、花の育成

敷地内の畑で、キュウリ・ナス・カボチャ・スイカを育成。利用者より育てるコツやアドバイスをいただきながら栽培。昼食のみそ汁の具やおやつの時間に提供。

自治会から頂いたお花を玄関先にて育成している。

・作品展(11月開催の“介護健康フェアin甲府”に展示予定)

2 ヒヤリハット・事故報告

① 《日時》H30.4.25 《内容》男性89歳。デイ到着後、降車時にバランスを崩して後方へ転倒しそうになる。

《原因・対策》雨が降っていたため、職員が傘をさしており、介助が十分ではなかった。雨や強風時は二人体制で乗降介助を行なうよう徹底。

② 《日時》H30.5.16 《内容》男性88歳。昼食時に食べ物を詰め込み過ぎてしまい誤嚥。

《原因・対策》食べ物を一度に多く口に入れてしまう利用者。気に掛けていたが見守りが手薄だった。かならず職員が見守るように職員全員に周知。

③ 《日時》H30.6.29 《内容》女性86歳。トイレから出て洗面台に向かう途中で障害物に躓いて転倒。

《原因・対策》歩行器が通路に置きっぱなしになっており、それに躓き転倒。通路をクリアにしておく、目を離さないよう徹底。

《対応》①~③とも、利用者の状態観察。その後ご家族及びケアマネジャーに管理者より電話にて報告。状態に変化が見られない事やご家族判断にて通常通りデイを利用される。帰宅時に管理者よりご家族に再度説明し、電話報告以降の状態報告をさせていただく(内2件はサ高住入所のため職員にも説明)。翌利用日にもご家族に状態確認をするともに、利用中の変化には注意して観察を実施。

事故やヒヤリハットが発生した際には、関係機関に報告を行なうと共に、発生した日の内に職員間で原因・対策等を話し合いを行い、再発防止に努めている。

(裏面に続く)

3 前回の課題

- (1) 屋外歩行の機会について
屋外歩行の機会について機会を増やしてほしいと要望されているが、行事以外では実施出来ていない。夏場は猛暑のため、外出機会は最小限に抑えた。今後、季節の花見や紅葉の機会に実行したい。
- (2) 外出レクに関して
利用者・ご家族が安心した外出レクを行えるよう、細心の注意を払い、事故なく安全に実施できている。
- (3) 非常災害への備え
4月から新体制移行(管理者変更)に伴い、訓練は実施できず。まずは机上訓練を皮切りに、職員会議にて役割分担を決めていきたい。グットケア全体で備蓄の準備を始めている。
AED訓練についてはデイサービス3カ所合同で実施予定(消防署と日程調整中)。

4 運営委員からの質問

・ ボランティアの演奏や、三味線・日本舞踊はどういう経緯でお願いするようになったか？	主に職員のツテでお願いしている。他にも利用者が喜ぶものを探してバリエーションを増やしたい。
・ 他のデイでは服薬の事故・ヒヤリハットの報告が良くあるが、笑くぼはどうか？	以前の会議で報告したが、過去に服薬の間違いがあり、再発防止策を話し合い実施した。それ以降、服薬間違いは発生していない。
・ 住吉地区デイサービス合同で実施した「すみよし愛児園」との交流は、その後どうなっているか？	4月に5ヶ所のデイ合同で、進級児にメダルのプレゼントを行なった。今後も連携して交流を続けていきたい(クリスマス等)。
・ お年寄りには自覚症状がないまま熱中症になるケースがあるが、デイで何か対策をしているか？	誰がどのくらい飲んだかを記録して、少ない方には口が酸っぱくなる程、お茶を勧めている。経口補水液や塩分のタブレットの準備も行なった。帰宅後の対応はできないので、本人・家族に説明して、水分・塩分を摂っていただいている。

5 運営委員からの評価

(利用者)

- ・ 皆さんに良くして頂いて、これ以上言う事ない。職員は目配り・気配り・心配りがある。畑はおくら、赤じそも栽培してほしい。

(利用者家族)

- ・ 十分にやっていただけている。とても助かっており、感謝している。

(地域住民の代表)

- ・ AEDの講習は、消防署以外にも日赤でもやっている。消防と時間の都合が合わないようなら検討してみたい。
- ・ 畑の手入れをしている姿を良く見かける。11月にビオラを配布するので、育成して、地域の美化活動に協力してほしい。

(地域包括支援センター)

- ・ 津軽三味線や日本舞踊は見るだけではなく、実際に体験ができればより楽しいレクになるのではないかな。
- ・ 職員は良くがんばっていると思うが、地域密着事業所として、地域に貢献・地域に開けた事業所が他と差が付いてくる。よつ葉で培ってきたものと、笑くぼで今まで培ってきたものを活かして、より良いデイになるよう、さらに上を目指してほしい。

6 今後の課題

○ 今後の予定

月間行事、月1回の夕食、おやつ作り。ボランティアによる歌の会。作品展示(介護健康フェア)。三味線・日本舞踊の体験会なども検討する。
レクのバリエーション増やすため、現状来ていただいているボランティア以外にも、調査・探索する。

○ 屋外歩行の機会

利用者より屋外歩行の機会を増やしてほしいと要望をいただいていたが、実施できていない為、継続した課題として取り組む。

○ 非常災害への備え

机上訓練、役割分担を決め、実際の防災訓練を実施する。また救命救急講習も受講する。

○ 地域に向けての活動

地域の美化活動を引き続き進める。頂戴した花の育成、敷地内の畑の栽培(おくら・赤じそ検討)。すみよし愛児園との交流を引き続き行っていく(近隣のデイ5ヶ所と連携して)。

次回、第6回運営推進会議は、平成31年3月の予定